

えっとまめな介護だより Vol.9

今年度からアクティブシニア世代等を中心とした『介護お助け隊』事業を実施しています。今回は『介護お助け隊』の登録者数など、現在の状況についてお知らせします。

『介護お助け隊』とは？

介護に興味・関心がある方、仕事を退職された方、子育てが一段落された方、元気な高齢者などに『介護お助け隊』に登録していただき、介護人材不足の問題を抱える介護事業所で介護の周辺業務に従事していただきます。

『介護お助け隊』と介護事業所とのマッチングは、高齢者福祉課が行います。マッチング後、両者の同意が得られれば、介護事業所と実際に雇用手続きを行い、就労がスタートします。

『介護お助け隊』の業務は、介護事業所の業務のうち、部屋の掃除や食事の片付け、利用者の話し相手、レクリエーションの手伝いなどの専門的な知識を必要としない「介護周辺業務」です。



詳しくは市ホームページをご覧ください。

『介護お助け隊』の登録者数

令和3年11月末現在の登録者は19名です。登録者の皆さんは「何か役に立てることがあればやりたい」「両親が介護事業所でお世話になったので、恩返しをしたい」「親の介護をしていたので、何か役に立つことがあれば」という思いで登録されています。

介護事業所とのマッチング数

登録者19名のうち6名の方が、実際に介護事業所で就労されています。1日3～6時間、週3～4日程度の勤務が中心となっています。

『介護お助け隊』と介護事業所との意見交換

『介護お助け隊』の方が介護事業所に雇用された場合、就労1カ月後に、高齢者福祉課職員が『介護お助け隊』の方と介護事業所にヒアリングを行います。これまでにいただいた意見を紹介します。



仕事中の『介護お助け隊』

◆ 就労されている『介護お助け隊』の皆さんから寄せられた意見

- 無資格でも登録でき、事業所によってはさまざまな業務分担があるので、とても良い制度。フルタイムの勤務が無理な人や親の介護などで短時間勤務を希望する人にはありがたい。
- 高齢になると、仕事がなかなか見つからなかったり勤務時間帯が合わなかったりする。この事業は高齢者にとって、とても良いシステム。もっとたくさんの人に知ってもらいたい。

◆ 『介護お助け隊』を雇用している介護事業所から寄せられた意見

- 『介護お助け隊』を配置することで、利用者の要望に早く対応できるようになった。周辺業務を任せることで介護職員に余裕が生まれ、他の介護業務に従事できる。
- 周りをよく見てくれる。これまで気づけなかった点に気づいてくれるので、改善が図れる。
- 助かっている。介護職員の負担軽減につながっている。
- 『介護お助け隊』で介護事業所を経験し、業務に慣れた後、介護職員としての雇用につながると良い。

今後について

来年度以降も『介護お助け隊』事業の継続を予定しています。興味・関心がある方は高齢者福祉課まで問い合わせください。

【問い合わせ先】 市高齢者福祉課 ☎ 31-0218 FAX 24-0181